

水化学部会活動報告

○定例研究会について

水化学部会ではプラントの水化学や水処理、放射線化学等に関する情報交換を目的に定期的に研究会を開催してきました。しかし、2020年3月6日に予定していた第38回定例研究会は、新型コロナウイルスの感染流行のため開催することができませんでした。しかし、Web会議を利用した議論を続け2021年3月12日に定例研究会を再開することができました。

第39回研究会(令和3年3月12日:Web開催)

基調テーマ「燃料材料と水化学」

今回初めて、Web形式で定例研究会を開催しました。定例研究会に先立つ水化学部会全体会議で、新たに設立された水化学部会賞を2019年度、2020年度受賞者の授賞式の後、3名の方から受賞記念講演をいただきました。

また、定例研究会では「燃料材料と水化学」を基調テーマとし、事故耐性燃料材料であるFeCrAl-ODSの腐食試験結果や事故時のふるまいについて、日本核燃料開発の坂本様から講演をいただきました。またWeb会議の特徴を生かし、スウェーデンのStudsvik Nuclear社のJaxin Chen様から放射性コバルトのステンレス鋼酸化被膜中での挙動について講演をいただきました。

水化学部会賞受賞講演

- 1) 鉄イオンおよびハロゲンイオンを含む水の放射線分解に関する研究
JAEA 端 邦樹様(2019年度奨励賞)
- 2) 水素添加高温高圧水環境におけるオーステナイト系ステンレス鋼の応力腐食割れ感受性に関する研究
QST 黄 彦瑞様(2019年度奨励賞)
- 3) 軽水炉利用高度化に対応した線量率低減技術の開発 - 酸化チタン適用時の放射能付着に対する水質影響 -
東芝エネルギーシステムズ 柴崎 理様(2019年度講演賞)

定例研究会講演

- 1) FeCrAl-ODS被覆管を用いたBWR事故耐性燃料の開発
日本核燃料開発(株) 坂本 寛様
- 2) How do $\text{Co}^{2+}(\text{aq})$ and $\text{Zn}^{2+}(\text{aq})$ interact with spinel in BWR coolant? -Recent progress in fundamental understanding of radioactive cobalt induced radiation field and its interaction with coolant water chemistry-
Studsvik Nuclear 社 Jiaxin Chen 様

○サマーセミナーについて

核燃料部会・材料部会との三部会合同夏期セミナーの8/10,11の開催に向けて準備を進めています。また、2020年夏の水化学部会夏期セミナーは中止いたしましたが、2023年の開催に向けて準備を進めてまいります。